

腫瘍内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 進行・再発非小細胞肺癌初回治療終了後患者の観察研究

[研究機関] 北海道大学病院 腫瘍内科

[研究責任者] 木下 一郎 （腫瘍内科・講師）

[研究の目的] 非小細胞肺癌の初回の治療が終わった後、二回目の治療がどれだけ行われているか、行われなかった場合はその原因がなにであるかを調べるため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

非小細胞肺癌の患者さんで、平成 20 年 4 月 1 日以降に進行もしくは術後再発非小細胞肺癌の診断で、初回化学療法としてプラチナ製剤（シスプラチン、カルボプラチン）と第 3 世代抗癌剤（ペメトレキセド、ゲムシタビン、パクリタキセル、ビノレルビン、ドセタキセル、イリノテカン等）の併用療法が開始された方。

●利用するカルテ情報

性別、年齢、全身一般状態、喫煙歴、合併症、既往歴、体重、臨床病期、肺癌に対する治療歴の有無、肺癌組織中の EGFR 遺伝子変異の有無と EML4-ALK 遺伝子融合の有無、血液検査、画像検査、初回治療の内容、初回化学療法の効果、維持化学療法の実施の有無と内容、二次化学療法開始前の患者背景（全身一般状態、体重など）、二次および三次化学療法実施の有無と内容、生存状況の調査など。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目
北海道大学病院 腫瘍内科 担当医師 木下 一郎
電話 011-706-5551 FAX 011-706-5077